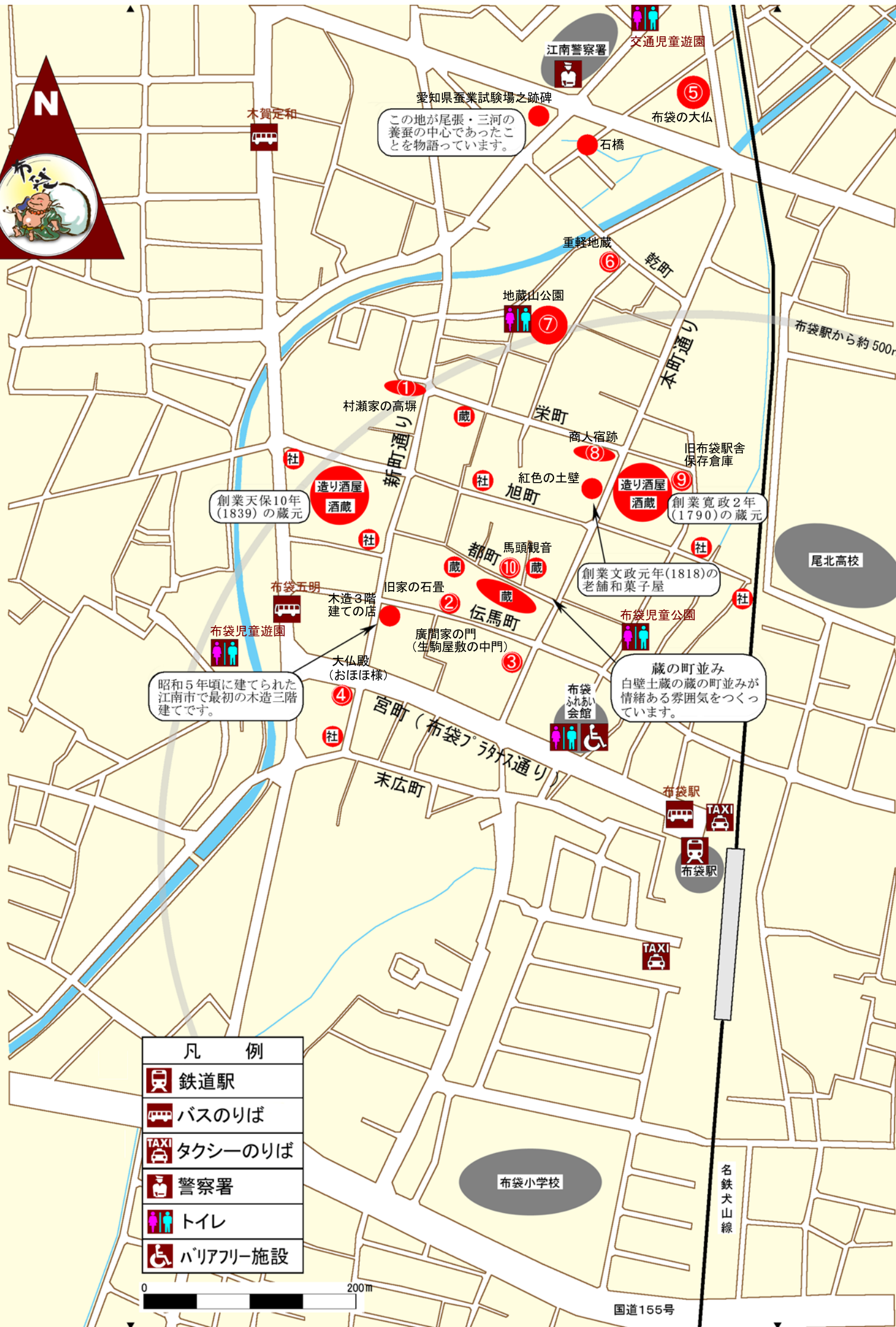


# 布袋 まちあるき map



## ① 村瀬家の高塀

建物の北側にある高塀は建物を火災から守る防火壁であり、「うだつ」が設けられています。



## ② 旧家の石畳

先祖は江戸時代に油屋で財をなし、庄屋も務めた旧家です。屋敷の表にきれいに石畳が敷かれています。また、美しい苔むす庭も残っています。



## ③ 廣間家の門（生駒屋敷の中門）

明治初年の廃藩置県の時、信長の室、吉乃の生家であった生駒屋敷の中門を廣間家に移築した貴重な建物です。正面のなまこ壁の模様は生駒家の家紋がモチーフになっています。江南市の文化財に指定されています。



## ④ 大仏殿（おほほ様）

布袋三弘法第一番札所で「おほとけ」と呼ばれています。本尊は平安時代末期作の木造阿彌陀如来坐像（寄木造）で、県の文化財に指定されています。「おほほ様」と呼ばれる奇妙な石も奉られています。

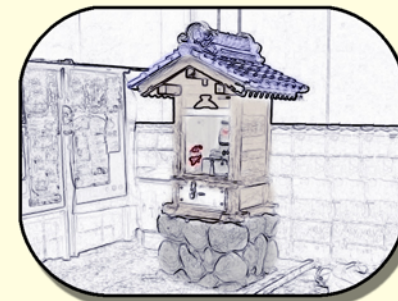


## ⑤ 布袋の大仏



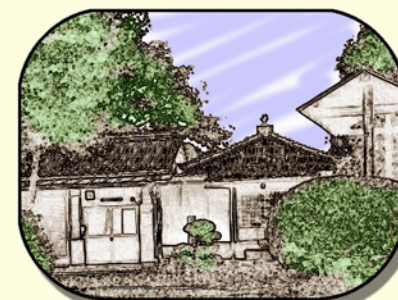
高さ18mのコンクリート製の薬師如来坐像で、正式名は「御嶽薬師尊」です。奈良の大仏よりも2メートル大きい個人所有の大仏です。春まつりや年末年始には美しくライトアップされます。

## ⑥ 重軽地蔵



願かけ地蔵。願い事によって、地蔵が重くなったり軽くなったりすると言い伝えられています。

## ⑦ 地蔵山公園



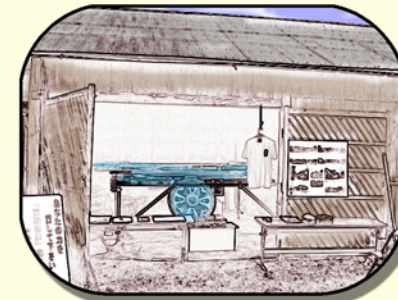
公園内にある弘法堂は、布袋三弘法第二番札所です。600年以上前に「やろか水」として伝わる大洪水の際に流れ着いたとされる木造地蔵菩薩立像が奉られています。

## ⑧ 商人宿跡



布袋町の花柳界は昭和8年頃に料理屋21軒、芸妓置屋13軒の隆盛を極めていました。商人宿跡は往時の雰囲気が残る数少ない建物です。

## ⑨ 旧布袋駅舎保存倉庫



旧布袋駅舎は、大正元年当時の姿を残していましたが、平成22年、鉄道高架事業に伴い取り壊されました。車寄せや飾り天井など建物の一部や備品類を市が名鉄から譲り受け布袋駅舎保存会が維持・管理しています。布袋ふれあい会館には、それらの一部が常設展示されています。

## ⑩ 馬頭観音



洪水で流された観音さまが夢まくらに立って、助けを求めたと言い伝えられています。

凡 例	
	鉄道駅
	バスのりば
	タクシーのりば
	警察署
	トイレ
	バリアフリー施設

0 200m

国道155号